

Horizon ナイフ刃の交換方法



CUTMAN MC-05 / ProMARK FG-10

⚠ 注意



- ナイフホルダから出ている刃がフィルムの厚みに対して大きすぎると、正確にカットできません。刃や、カット台の破損の原因にもなります。
- ナイフ刃は鋭利な刃物です。交換の際は充分注意してください。



ポイント

- ナイフ刃は標準 0.5 と標準 0.25 の 2 種類が使用できます。
- ナイフホルダは同じものを使いますが、取り付け方が一部異なります。

標準 0.5



バネが長い

標準 0.25



バネが短い

17147
60601B1



補足

次のようなときは、標準 0.5 より標準 0.25 の方が適している場合があります。

- 細かい図形が変形する（目安として 10mm × 10mm 以下）

(例) 図形データ

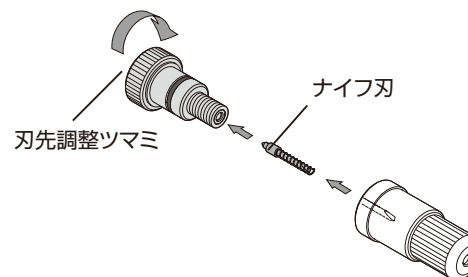
標準 0.5 を使用するとゆがむ



17147
10301J1

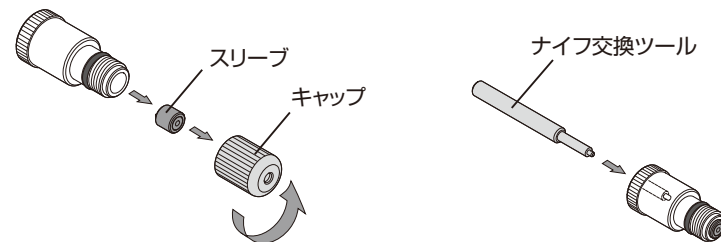
- シートの素材が硬い（樹脂フィルムや、ラミネート貼りの素材等）

1 ナイフホルダの刃先調整ツマミを緩めナイフ刃を取り出します。



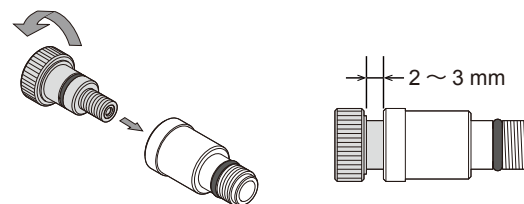
2 キャップをゆるめて取り外し、スリーブを抜き取ります。

- 外れにくい場合は、ナイフ交換ツールを使って押し出します。



3 刃先調整ツマミを取り付けます。

- 全て締め込まず、2 ~ 3 mm すき間のある状態にします。



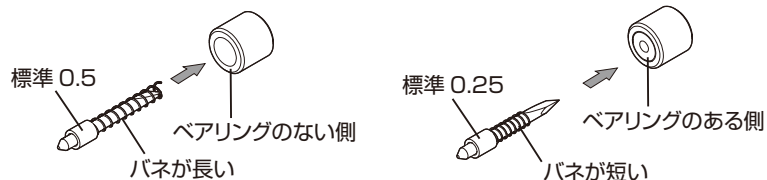
4 ナイフ刃をスリーブに軽く通します。

⚠ 注意

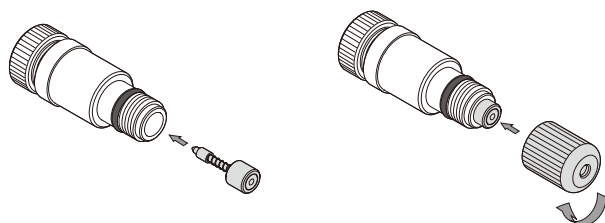


刃をスリーブに当てないようにしてください。刃の先端が欠ける恐れがあります。

- 標準0.5の場合は、ベアリングのない側へ刃を通します。
- 標準0.25の場合は、ベアリングのある側へ刃を通します。



5 ナイフホルダーに刃を入れ、キャップを取り付けます。止まるまで締めます。



6 刃先調整ツマミを回して刃をキャップの先端から出ない位置に調整します。

- いったん刃を少し出し、戻しながらキャップに完全に隠れた状態にします。



Horizon

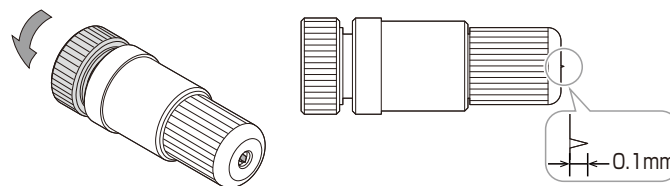
ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4 TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009 www.horizon.co.jp

7 手順6の状態から、ツマミを一回転して、刃をわずかに出します。

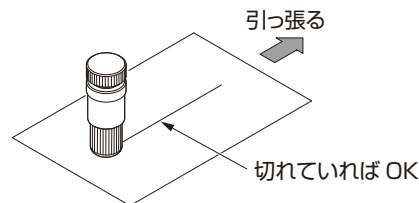
ツマミ 1 回転で 0.5mm 刃が動きます。

- わずかとは約0.1mm くらいのことです。普通の紙の厚みが0.1mm です。



8 出代の確認をします。

- 2 枚重ねた普通の用紙 (このマニュアルの用紙程度) の上にナイフホルダーを垂直に立てて、用紙の方を引っばります。
- 1 枚目の用紙に切れ目ができていれば、出代は約0.1mm です。



9 素材に合わせて出代を調整します。

- 実際にカットする素材を貼り付けてテストカットを行い、素材に合わせて出代を調整してください。

10 使用后、ナイフホルダーを保管するときは、キャップをゆるめて刃を隠します。

- 再び使用するときには、キャップを締めてください。刃の出量は調整した状態が保たれています。

⚠ 注意



刃を出したまま保管すると、刃をほかのものにぶつけて痛める可能性があります。

